

令和6年度 第2回 大阪府立泉南支援学校 学校運営協議会記録

1 日時 令和6年11月20日(水) 10:00 ~ 12:00

2 場所 大阪府立泉南支援学校 会議室

3 次第

(1) 開会 校長あいさつ

(2) 校内見学 主にICTを活用した授業見学

(3) 報告・協議

○令和7年度採択教科図書一覧について

実際に使用している教科書を展示

○令和6年度学校教育自己診断について

今年度、初めてGoogleフォームを活用する予定

○令和6年度「安全で安心な学校生活を過ごすために」アンケート実施結果について
提出0(相談事項があった場合のみ提出)

○令和6年度卒業予定者の進路先希望状況について

高等部3年生39人中36人が福祉事業所、企業の進路が確定。未定者も進路指導継続中。

(3) 協議

○令和6年度学校経営計画及び学校評価の進捗状況について

本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標；

1. 安全・安心の学校づくり；

通学バス乗車時の一時避難場所など具体的な災害に対する取組を進める

2. 支援教育に対する専門性の高い学校づくり；

初任者と4年以内教員でメンターチームを組織し指導の充実を図る

自立活動指導の研修の機会を増やし、センター的機能の向上と地域支援に努める

3. 豊かな進路実現が支援できる学校づくり；

職業教育の中で地域との連携を深める ICT機器の研修を充実させ活用を進める

○質疑応答及び意見交換

- ・ICTを活用した授業見学では、生徒たちが楽しそうに取り組んでいたのが印象的だった。
- ・最近のレストランの給仕でさえもロボットの活用が見られるが、ことばでのコミュニケーションが難しい児童生徒にとって、ICTの活用は大きな役割を果たすと感じた。
- ・ICT機器の活用が進む一方で、SNSなどのトラブルも増え、対応に苦慮している。
- ・数年前から授業見学をしているが、ICTの活用がかなり進んでいて驚いた。正解だけで進めていくのではなく、ミスをした時の対応の指導が進路指導に生かせるのではないかと。
- ・将来、社会に出た時に、ICTの活用がどのように生かせるのか、今後に期待したい。
- ・プログラミングの授業は全校的にはまだ少ないが、自分のしたいことを進めるためには、相手のことをよく知らないと進められない、というコミュニケーションの視点を忘れずに指導を進めていきたい。

(4) 事務連絡

今後の予定

令和6年度第3回学校運営協議会 令和7年2月中 午前

(5) 閉会 校長あいさつ